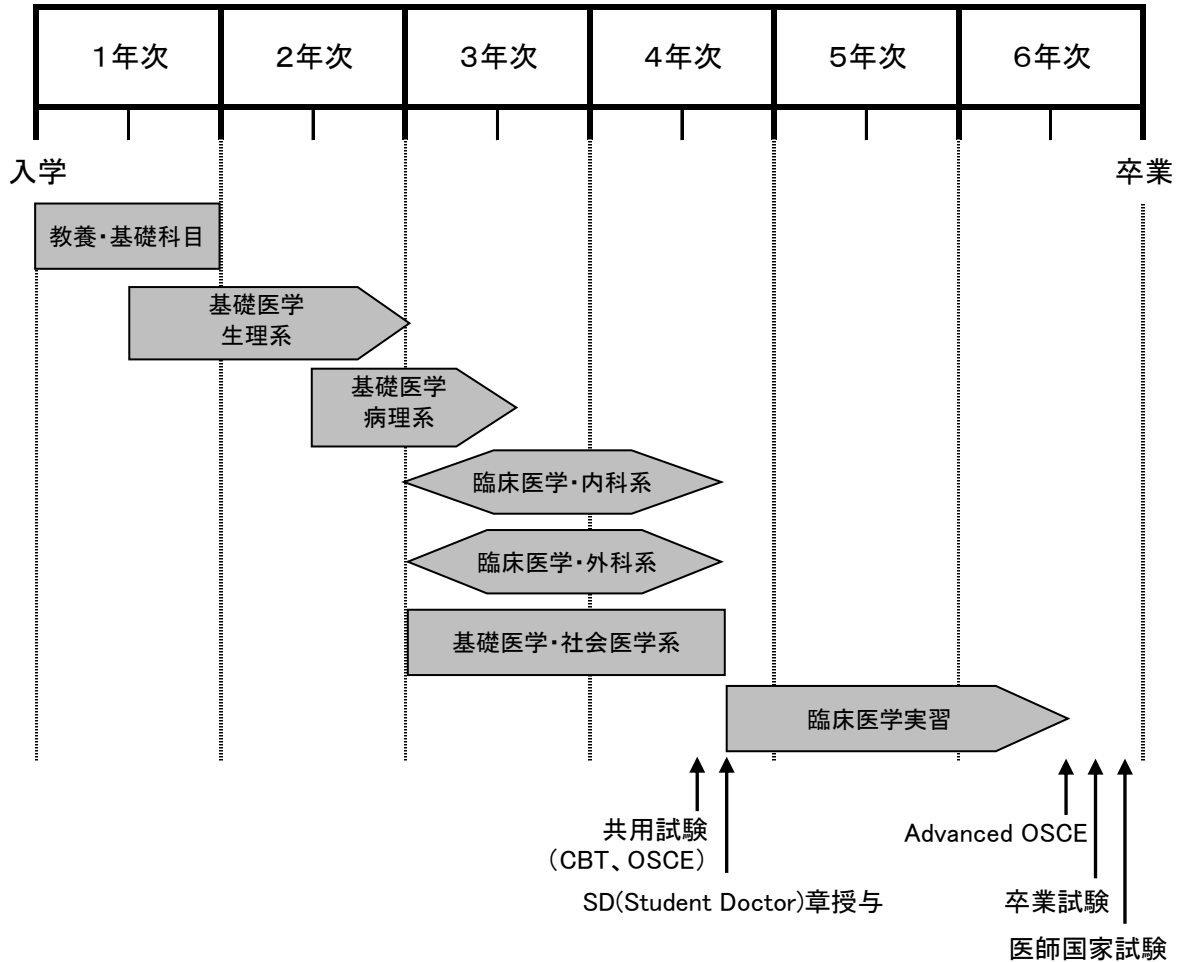


札幌医科大学医学部医学科 カリキュラム概要

新カリキュラム【平成28年度第1～3学年適用】



旧カリキュラムからの変更点

- ・基礎医学系・臨床医学系講義を全体的に前倒しで開講
- ・第2学年で開講していた解剖講義を一部第1学年から開講
- ・臨床実習期間を54週から72週に増加

【教養・基礎科目】

人間性豊かな医療人となるための全人的基盤をつくり、専門科目学習のための基礎をつくる。

【基礎医学・生理系科目】

人体の基本構造、および、基本的な生命現象を学ぶ。

【基礎医学・病理系科目】

構造と機能の変化、および、疾病を通して人体の生命現象を学ぶ。

【臨床医学・内科系】

内科系臨床医学の理論と基礎知識を学ぶ。

【臨床医学・外科系】

外科系臨床医学の理論と基礎知識を学ぶ。

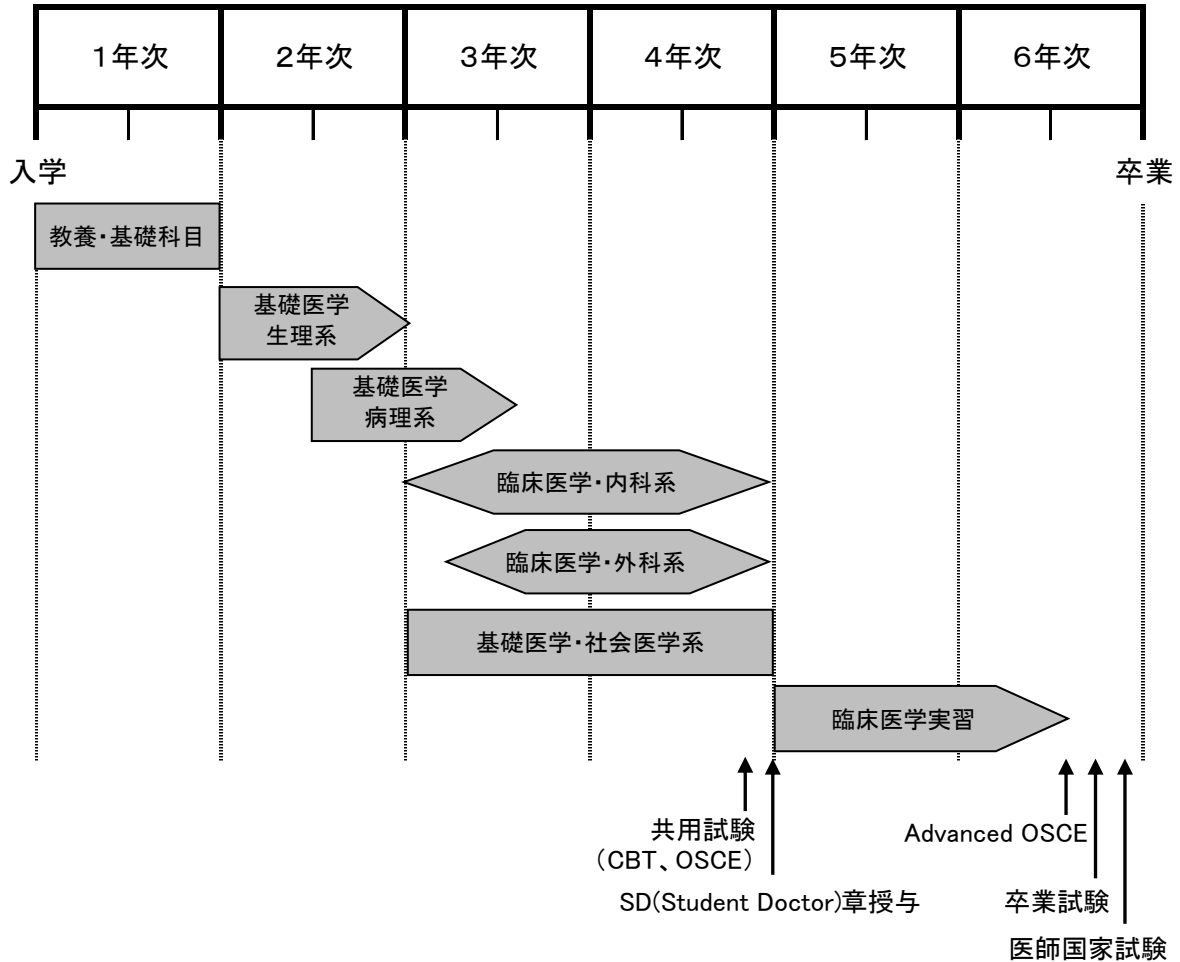
【基礎医学・社会医学系科目】

人間社会と医学・医療の関係を学び、人間性と倫理を理解する。

【臨床医学実習】

基本的な診療技術を修得し、鑑別診断の考え方、治療指針の立て方、および、患者との接し方を学ぶ。

旧カリキュラム【平成28年度第4～6学年適用】



平成27年度からの変更点

- ・臨床実習期間を54週から62週に増加

共用試験について

- ・臨床実習開始前に全国の医科大学・医学部の学生を対象に行われる評価試験
- ・以下の2試験から構成される。
 - 1) コンピューターを用いた知識・問題解決能力を評価する試験
(computer based testing, CBT)
 - 2) 態度・診断技術を評価する客観的臨床能力試験
(objective structured clinical examination, OSCE)
- ・「医学教育モデル・コア・カリキュラム：教育内容ガイドライン」に準拠して行われる。
- ・臨床実習履修前（4年次）に実施し、合格した者のみ、臨床実習に参加できる。

Advanced OSCE、卒業試験について

- ・Advanced OSCEおよび卒業試験は、臨床実習終了後に行われ、合格した者に卒業が認定される。